

入団体験会でみんな おおはしゃぎ



カブ隊通信

7月14日(日)カブ隊|新聞弓矢づくり(入団体験会)

今日は入団体験会。体験に来てくれたお友達と一緒に新聞で弓矢を作って遊びました。きっちり新聞を丸めて頑丈な弓矢を作るスカウト、デザイン重視でカラーテープの巻き方にこだわるスカウト、特にこだわりなく制作スピード重視のスカウトなど、単純なおもちゃですが個性が出ます。作った後は、思い思いに的当てをして弓矢を楽しみました。台車に乗って矢を射る流鏑馬(やぶさめ)は面白かった。もっと遊びたかったけどタイムアップ! 続きは家で...お母さんに怒られないように遊んでね(^_^;) (sakai)



ボーイ隊通信

7月14日(日)ボーイ隊|世界ジャンボリー派遣員壮行式

この夏、第24回世界スカウトジャンボリーの派遣スカウトとして、アメリカへ旅立つ二人にビーバー、カブみんなで声援を送りました。

団と保護者会からはさらに補助金も! 世界169ヵ国3万5000人と友だちになって、たっぷりおみやげ話を聞かせてください。

第24回世界スカウトジャンボリー派遣スカウト:
ボーイ隊|八木史考・檜村唯人



ビーバー隊通信

7月14日(日)ビーバー隊|新聞弓矢づくり(入団体験会)

ビーバー隊は体験のお友達7人を迎え、一緒に仲良くあそびました。最初に、世界ジャンボリーに行くお兄さんスカウトのお話を聴きました。いつもはワイワイガヤガヤ元気なスカウトも、この時は静かに、目を輝かせながらお話を聞くことができましたね。

続いて、森の仲間の折り紙工作をしました。ホワイトボードに山と森を描き、水色の模造紙で川に見立てました。みんな何が始まるのかワクワクです、ワイワイ元気ないつものスカウト達です。森の王様が登場しました。王様の森が少し寂しいので、みんなで森の仲間を作って賑やかな森にして欲しいと王様は言いました。

スカウトはどんな森の仲間を作るか考えながら、折り紙の色を選びます。折り方の本や見本などを見ながら懸命に折り紙を進めています。保護者の方々も一緒に、たくさんの森の仲間を作っていました。

カエル、りす、金魚にならず、ザリガニもいます。ねこ、犬、キツネ、恐竜にトンボ、カラス、鶴、雲の上には飛行機に乗ったドラえもんもいます。お花もさいています。森の木には葉っぱも揺れています。スカウトのみんなのおかげで、とっても賑やかな森になったと、王様は大喜びでした。王様は、「今度はみんなで本当の森や川で、どんな生き物が居るか観察してね。みんなが来るのを待っているよ」といわれました。

今度は、森の中でいっぱい遊びたい! ビバビバ、ビーバー!! (TANI)

カブ隊通信

7月21日(日)番外編|地元町内会子ども教室へ奉仕

吉備学区内の町内会主催の夏休み子ども教室に、当団のカブ隊から2名、スタッフ参加しました。

小さな子ども達に集合、報告の規律や、ロープ結び、ゴム鉄砲ゲームと、普段訓練していることが役に立ったかな、うん役にたった。

奉仕スカウト: 三宅蘇芳・三宅日鞠



ビーバー隊通信

7月28日(日)ビーバー隊|かわですすい(福谷河川敷公園)

当初の予定日が大雨で出水が多かったため、木堂まつりの翌日に延期する過密日程になりました。集合後、ライフジャケットを着用してから、川に突入です。副長先導で川を下流へ歩いていきますが、倒木やら葦やら行く手をはばみ、ときおり深みにはまり、油断できません。「魚とってみたい? こうやって葦の根元に網をしかけてだな」と見渡すと、腹ばいになって流れているスカウト発見。そっちのほうが楽だな。

約1時間ですすい川から上がり、捕まえた魚などを金光君に見てもらいました。結構大きなドンコ、ヨシノボリ、ハグロトンボのヤゴ、カワムツがいました。コオイムシは意外でした。

そして久しぶりの、足がつかない深みへとみんなで泳いで行ってみました。ライフジャケットの浮力絶大、そのありがたさを身をもって体験できました。

再び公園に歩いて戻り、隊長お手製のペットボトル水鉄砲タイムとなりました。シャボン玉を作ってもらい、それに水をかけて割ってみよう、だったのですが、お互いに水の掛け合いになりました。シャボン玉、実はなかなか割れません。カブ弁後、仕上げはスイカ割りで締めました。2つともきれいに割ることができ、どっちがおいしいかと食べていたら満腹になりました。

最後になりましたが、保護者の皆様には、川の中と外でサポートありがとうございました。これからも暑さと活動が続きます、体調万全で臨みましょう!

(風邪ひいたUjihiraゴホンゴホン)

7月27日(土)木堂夏祭り(吉備中学校)

ビーバー隊通信

恒例木堂まつり、ビーバー隊は、吉備中学校の入り口で1列に並んでうちわ配りを実施しました。例年より少し早い時間に集合し、「うちわいかがですか〜」の掛け声も元気に来場者に手渡していきます。昨年同様、配った人は列の後ろへ回することで、誰もが公平に配るチャンスがあったと思います。改めて都窪第2団の団結力の素晴らしさに感動しました。(Ujihira)

保護者会より

皆様のご協力で第17回木堂ふるさとまつりを無事終えることができました。ありがとうございました。今年のお祭りは直前に発生した台風の影響が良い方向に進み、曇り空のもと、気温も30度位となり、例年に比べ作業はしやすかったと思います。ただ、テント内は「焼き鳥・電球ソーダー」を売り切ろうという熱気に包まれていました。

結果は団委員、指導者、保護者、そしてカブ・ボーイ・ベンチャースカウトたちの協力によって盛況に無事終了しました。また、前々日のテント設置・翌日の後片付けなどもご協力をいただきました。改めて都窪第2団の団結力の素晴らしさに感動しました。本当に感謝しております。

さて、売上について報告ですが、概算で370,000円となりました。正確な収支報告はもう少し時間をいただきます。収益金についてはスカウト活動に有益に役立てたいと思います。最後に、この木堂まつりは都窪第2団の夏の風物詩であり、伝統行事と考えます。来年度も皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

保護者会代表 豊田

ボーイ隊通信

7月14日(日)ボーイ隊|班集会 マーキー・タープ設置訓練

今回は、新幹線高架下で、マーキーとタープの設置訓練を行いました。マーキー設置やヘキサタープは初めて建てるスカウトも多く、何回か設置を行いました。併せて、タープの部材チェックや、木堂まつりに向けてのマーキーの確認も出来て、良い活動でした。(kawahara)



7月28日(日)ボーイ隊|隊集会 吉備津神社清掃&バックベアリング

梅雨明け一発目の活動です。今回は駐車場の清掃と、バックベアリングの訓練を行いました。暑中でしたが、清掃を手早く終わらせ、課題も終わらせる事ができました。(kawahara)



うちわ配りと募金活動と店のお手伝いと

カブ隊通信

木堂まつりは恒例のうちわ配りと募金活動です。今回は豪雨災害とユニセフの募金を行うため、豪雨災害から1年たった状況やユニセフ募金の意義について話をしました。その後、ビーバー隊と交代で祭会場入り口に立つうちわ配りと募金活動を開始。みんなしっかり声を出してうちわ配りと募金をがんばっていました。募金は多くの方に協力していただき、短い時間でしたがとても有意義な時間を過ごすことができました。(Shinohara)

